

川重テクノロジー 分析装置ギャラリー

レーザー光回折・散乱式粒度分析計

装置概要

粉体の粒子に光を照射すると、照射光は散乱されます。この時散乱される光は、散乱光量と散乱パターンが粒子の大きさによって異なります。これらの散乱光情報のアナログ信号を検出器を用いて検出し、デジタル信号に変換後、コンピュータで計算処理を行うことにより、粒度分布を求めます。



マイクロトラックMT3000

測定範囲

- ・ 粒径0.02~1400 μm

主な応用範囲

- ・ 各種灰・医薬品・液中浮遊物
- ・ セメント・フィルタ付着ダスト
- ・ など、多分野にわたる粉体全般

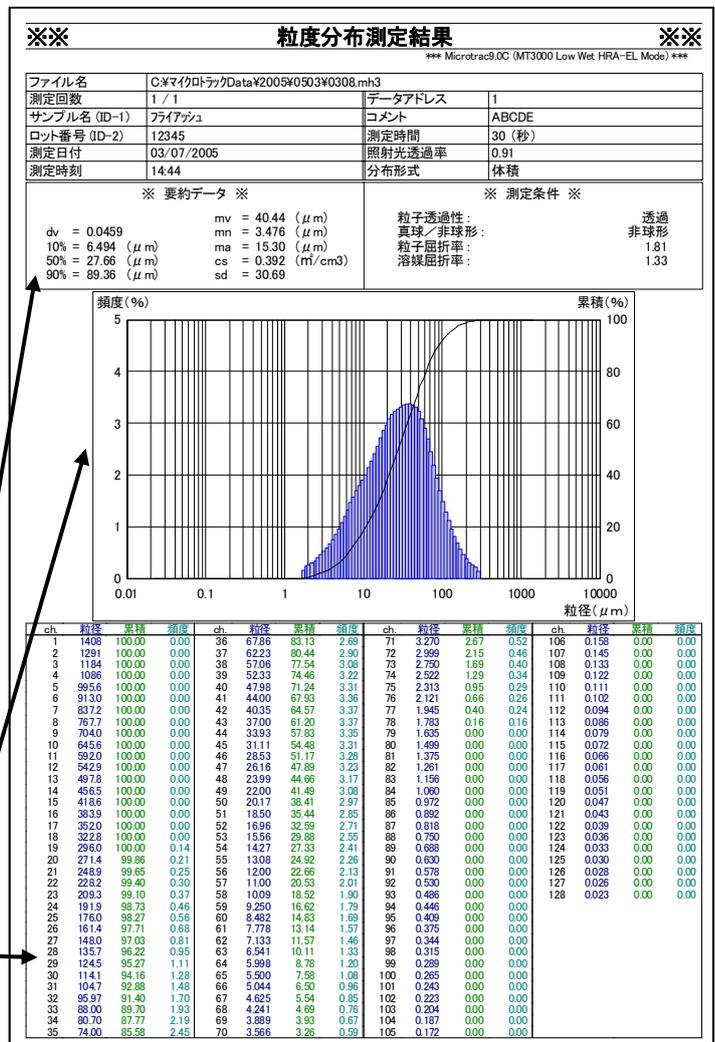
分析例

飛灰について分析した結果を右図に示します。このように、粒度分布の結果が数値とグラフとして得られます。

10%, 50%, 90%: 累積グラフにおける各v₀l%での粒径
 mv : 体積平均粒子径
 mn : 個数平均粒子径
 ma : 面積平均径
 cs : 比表面積
 sd : 標準偏差(粒度分布幅の目安)

粒度分布図
 棒グラフ : 頻度
 曲線 : 累積

チャンネルデータ
 粒径 : 粒子径区分
 累積 : 積算フルイ下
 頻度 : 各ch(粒子径区分)における頻度分布



川重テクノロジー株式会社

分析・環境評価

URL: <http://www.kawaju.co.jp>

お問い合わせは

明石 078-921-1663

神戸 078-682-5258

東京 03-3435-2485